

ジュンベリー (バラ科) ①



和名はアメリカザイフリボク。果実を6月に収穫できます。ちなみに、日本のザイフリボクの果実は9月から10月に熟します。

ヤマモモの若い実 (ヤマモモ科) ②

今は緑色ですが、もうすぐ赤く熟します。但し、実ができるのは雌木だけで、雄木にはできません。



みどころ Mikiyama

令和5年6月上旬

ヤマモモの若い実②は園内各所で見られます。

三木山森林公園 検索

カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります



ババシロアシマルハバチの幼虫 (ハバチ科)

レンブクソウ科ガマズミ属のゴマギの葉に白い綿毛の様なものがたくさん付いています。よく見ると、白い綿毛をまとっているのは可愛い顔をしたハバチの幼虫でした。



タイサンボク (モクレン科) ③

北米原産の常緑高木で6月頃に大きな芳香性のある花を咲かせます。花が大きくて美しく、一つの花の花期は短いけれど長期間次々に咲きます。



ウケザキオオヤマレンゲ (モクレン科) ④

オオヤマレンゲは花がうつむいて咲きますが、ウケザキオオヤマレンゲは上向きに咲きます。

コムラサキ (タテハチョウ科)

食草はヤナギです。

ちょうど、^{こうばん}口吻をのばして水を飲んでいるところです。



ヤマボウシ (ミズキ科) ⑦

長期間、ヤマボウシの満開が続いています。



アカシデの若い実 (カバノキ科) ⑧

春、葉の展開とともに花を咲かせましたが若い果穂ができてあり、8月~9月頃に熟します。



ミクリ (ガマ科) ⑨

雌花と雄花が別々に咲きます。実が熟すと栗を思わせる果実ができるので「実栗」と呼ばれています。



スッポン (スッポン科) まれに、下池にスッポンの「ガメラ」が現れます。

エルサレムセージ (シソ科) ⑤

初夏から9月頃にかけて黄色い花を咲かせる常緑の低木です。セージと呼ばれていますが、サルビア属ではなくフロミス属の植物です。



チェリーセージ (シソ科) ⑥

チェリーセージはシソ科サルビア属の植物の流通名です。写真の花はホットリップス (Salvia microphylla 'Hot Lips') と呼ばれる品種です。



ヒペリカムヒドコート (オトギリソウ科) ⑩

園内に植栽しているオトギリソウ科の植物は、ヒペリカムヒドコートともう少し遅く咲くヒペリカムカリシナムの2種類があります。



ヒナキキョウソウ (キキョウ科) ⑪

北米原産の帰化植物です。キキョウソウという名の帰化植物が別にあり、それよりは小型なのでヒナキキョウソウと呼ばれています。

